

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
子どもの食と栄養		塩原明世・古俣智江 野原健吾	演習	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	<p>(1) 幼児保育者として、小児期における心身の発育・発達過程を知り、離乳期からの食事支援ができるよう小児栄養学の基本的知識を身につける。</p> <p>(2) 幼児保育者として、小児の栄養特性や、正しい食生活を理解するために、小児栄養学の基本的知識を身につける。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	小児栄養学とは	小児栄養学の意義と目的			
2	小児の発育・発達と栄養	1) 味覚・嗜好・消化器官の発達 2) 食事バランスガイド 3) からだの構成成分			
3	栄養に関する基本的知識	1) 食事摂取基準 2) 基礎代謝 3) 望ましい食生活 4) 食事計画の立て方			
4	乳児栄養 (1)	1) 母乳栄養と授乳の仕方 2) 人工栄養と調乳の仕方 3) 混合栄養			
5	乳児の栄養 (2)	1) 離乳の基本 2) 離乳食とその与え方			
6	小児の摂食機能療法	1) 摂食機能障害 2) 摂食訓練のための食事形態			
7	妊婦・授乳期の栄養特性	1) 妊娠期の栄養と食事管理 2) 妊娠・授乳期の食事			
8	幼児期の栄養 (1)	1) 食事の仕方としつけ 2) 1～2歳児の食事			
9	幼児期の栄養 (2)	1) 食事のマナー 2) 3～5歳児の食事			
10	幼児期の栄養 (3)	お弁当箱の選び方、詰め方、適切な量			
11	幼児期の栄養 (4)	行事食 (お誕生日)			
12	幼児期の栄養 (5)	行事食 (クリスマス会)			
13	幼児期の栄養 (6)	1) 間食の意義 2) 間食の基本			
14	小児期の疾病と食生活 (1)	風邪・発熱・下痢・嘔吐			
15	小児期の疾病と食生活 (2)	1) 食物アレルギー			
参 考 書	岡崎光子偏著「保育・教育ネオシリーズ〈15〉小児栄養演習」同文書院 2008				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	ノートを作成し、講義・実習内容をわかりやすくまとめる。 実習時は、エプロン・三角巾・名札・指定靴を着用し、爪は短く切り、装飾品は外し、安全面、衛生面に十分注意して臨むこと。				
評価の方法と時期	評価は、授業態度、出席状況、ノート・レポート提出、最終筆記試験を行い総合的に評価する。				